

2015年
4月16日

日仏社会学会ニュース

No. 41
日仏社会学会事務局

<記事>

1. 研究例会について
2. 2015年度日仏社会学会大会について
3. 大会「自由報告」の募集について
4. 『日仏社会学会年報』（第27号）への投稿論文等の募集について
5. 選挙管理委員の選出について
6. 理事選挙について（選挙管理委員会から）
7. 日仏社会学会ホームページドメイン失効に関するお詫び
8. 新入会員の紹介
9. 会費納入のお願い

1. 研究例会について

日仏社会学会研究例会をミニシンポジウム形式で開催します。奮ってご参加ください。

日時：2015年7月26日（日）15：00－17：00

場所：日仏会館 501室（東京都渋谷区恵比寿3-9-25）

企画名：甦るプルードン—『貧困の哲学』合評シンポジウム

趣旨説明：荻野昌弘（関西学院大学）

討論者：宇城輝人（関西大学）、金山準（北海道大学）、田中拓道（一橋大学）[50音順]

司会：北垣徹（西南学院大学）

2. 2015年度日仏社会学会大会について

2015年度の日仏社会学会大会は、10月17日（土）、横浜国立大学（神奈川県横浜市）において、同大学関係各位のご協力により開催する運びとなりました。

午前の部では、自由報告に加えて、テーマセッション「いのち・病・障がいの社会学—現代フランスの福祉・医療制度と実践の事例から」を予定しております。また、午後の部では、「フランス都市と社会学」というテーマでシンポジウムを予定しています。

大会のスケジュール及びシンポジウムの具体的な内容、報告タイトル等については9月発送予定のプログラムでお知らせいたします。奮ってのご参加をよろしくお願いいたします。

3. 大会「自由報告」の募集について

本年度も、下記要領によって、2015年度日仏社会学会大会の「自由報告」を募集いたしますので、多数ご応募ください。

- 1) 内 容 (1) フランス社会学に関するもの
(2) フランス社会（社会思想史を含む）に関するもの
(3) 日仏社会の比較研究に関するもの
- 2) 報告時間 20分（プラス5分間の質疑応答）
- 3) 申込方法 e-mailで、報告テーマ、氏名、所属を事務局までお知らせください。
e-mail : nichifutsusocio@gmail.com
- 4) 応募締切り 2015年7月25日（必着）

4. 『日仏社会学会年報』（第27号）への投稿論文等の募集について

2016年度発行予定の『日仏社会学会年報』（第27号）への論文等の投稿を、以下の要領で募集いたします。また、会員業績を年報に掲載いたしますので、2015年4月1日から2016年3月31日までの会員業績を、2016年3月31日までに下記のメールアドレスにご送付の程よろしく願いいたします。さらに、フランスに関連する会員の著書の書評の依頼も随時受け付けています。

- 1) 原稿締切り：2016年3月31日
- 2) 原稿送付先：〒719-1197 岡山県総社市窪木1-1-1 岡山県立大学保健福祉学部
近藤理恵宛（『日仏社会学会年報』編集事務局）
電話：0866-94-2192 e-mail:kondo@fhw.oka-pu.ac.jp

3) 投稿規定

- 1) 本誌に発表する論文等は、(1) フランス社会学に関するもの、(2) フランス社会（社会思想史を含む）に関するもの、(3) 日仏社会の比較研究に関するもののうち未発表のものに限る。
- 2) 使用言語は日本語、フランス語、または英語のいずれかとする。
- 3) 論文は 400字詰め原稿用紙換算50枚程度。
(図表等を含め約20,000字。フランス語または英語の場合は約5,000語)
- 4) 研究ノートは 400字詰め原稿用紙換算30枚以内。
(図表等を含め約12,000字。フランス語または英語の場合は約3,000語)
- 5) 資料紹介、書評および内外研究動向は 400字詰め原稿用紙換算20枚以内。
(約8,000字。フランス語または英語の場合は約2,000語)
- 6) 論文、研究ノートには仏文または英文タイトルを付し、論文には 300語以内の仏文または英文の要約、研究ノートには 200語以内の仏文または英文の要約を添付する。
- 7) 原稿はワープロ原稿とし、打ち出し原稿3部にCD-Rを添えて、簡易書留にて送付のこと。
なお、原稿を送付する際に、著者名（英文付記）と所属、著者の連絡先（住所、電話、ファ

ックス、Eメールアドレス)を書いた用紙1枚も送付のこと。

8) 図表については版下作製に別途費用を要する場合には実費負担とする。

9) 引用文献等の記述形式は以下のとおりとする。

- ・ 本文には注の番号のみを記載し、引用文献、参考文献等は末尾に置く。
- ・ 著書の場合には、著者名、書名、出版社名、出版年、引用頁を記載する。
- ・ 論文の場合には、執筆者名、論文名、掲載誌名、巻号、発行機関、発行年、引用頁を記載する。

10) 投稿論文等については、編集委員会が委嘱する審査委員による審査を行い、審査結果に基づいて掲載の可否を決定する。審査委員が指示した論文等の修正が出版期日に間に合わなかった場合、その審査は次年度に継続される。

11) 本誌に掲載された論文等の著作権は、本学会に属するものとする。ただし、著者が後日、自分の論文等を著書等に編集する場合は原則としてこれを認め、著作権料を徴収しないものとする。

12) 本誌に掲載された論文等は原則として電子化し、公開するものとする。

5. 選挙管理委員の選出について

現理事・役員任期が本年度の総会までとなっているため、本年は理事選挙が行なわれます。理事会では、これに先立って、「日仏社会学会規約」と「日仏社会学会役員選出規定」に基づいて、選挙管理委員を選出しました。選出された委員は以下の5名の会員です。

今井信雄 (関西学院大学)、小川伸彦 (奈良女子大学)、西牟田真希 (関西学院大学)、森脇丈子 (流通科学大学)、雪村まゆみ (関西大学) [50音順]

6. 理事選挙について(選挙管理委員会から)

「日仏社会学会規約」と「日仏社会学会役員選出規定」に基づいて、以下の要領で理事選挙を行ないます。

(1) 選挙の公示: 2015年5月29日(金)を公示日とします。

(2) 有権者名簿の作成:

公示後すぐに有権者の最終確定を行い、有権者名簿を作成します。選挙権・被選挙権は、公示日までに2014年度会費を納入している会員、並びに新入会員で今年度の会費を納入した方に与えられます。2014年度の会費及び新入会員で今年度の会費を未納の方は選挙権・被選挙権とも失いますので、至急納入してください。

(3) 選挙方法: 選挙は郵送によって行ないます。

(4) 有権者名簿・投票用紙の送付: 公示日の翌週、有権者名簿と投票用紙を有権者に送付します。

(5) 投票の締切り: 2015年6月29日(月)(当日消印有効)とします。

7. 日仏社会学会ホームページドメイン失効に関するお詫び

このたび、日仏社会学会のホームページ<http://www.socio-nichifutsu.com/>のドメイン失効によって閲覧不能という事態になっておりますことを深くお詫びいたします。ドメインの再取得を目指しておりますが、現在は藤吉圭二会員のご協力のもと、以下のURLにホームページを仮開設し、本学会の基本情報および最新情報を掲載いたしております。会員の皆様方には多大なるご迷惑をおかけいたしますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

(URL) <http://homepage3.nifty.com/fjosh/fj/index.htm>

8. 新入会員の紹介

鈴木美奈子（一橋大学大学院）、斉藤尚（東北学院大学）

9. 会費納入のお願い

2015年度もお早めに会費を納入くださいますようお願いいたします。2012、2013、2014年度会費未納の方は、これも併せて納入ください。2014年度の会費を納入されていない場合、年報25号が発送されません。納入が確認できしだい、発送させていただきます。会費は5,000円（院生会員は3,000円）です。なお、院生会員の方は、同封の振替用紙の通信欄に、所属大学院を記載してください。

日仏社会学会事務局

〒662-0891 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155

関西学院大学社会学部内

TEL/FAX 0798-54-6953

nichifutsusocio@gmail.com

郵便振替口座 00960 - 6 - 278804 口座名 日仏社会学会
